

合格例

<試験官に関して>

外国人試験官：

30歳前後くらいの男性。「若者」という印象。英語は分かりやすかった。愛想はよく陽気な感じ。多分通訳ガイドの試験官をやるのは初めてなのでは？基本的には彼が質問をした。

通訳ガイド：

30歳前後の女性。おとなしい感じの人。最初に名前とどこから来たのかを聞いた以外はだまって聞いていました

人物考査担当試験官：

40歳後半くらいの男性。最後の質問は彼からだった。

※ 3人とも私が答えるとき、笑顔で微笑みながら聞いてくださいました

<面接試験の実際>

- I: GOOD MORNING. と言って部屋に入っていった。CAN I HAVE A SEAT?
と聞いてから席に座った
- TG: 名前とどこから来たのか教えてください。
- I: I AM RYOKO SUGIYAMA. I AM FROM SHIZUOKA CITY
- NS: 日本の気候について教えてください
- I: 日本は小さいけれども長い国なので、場所によって気候が違います。例えば北にある北海道は寒くて雪がたくさん降る。逆に南にある沖縄はとても暖かいです。
- NS: 日本の歴史上の人物で一番重要な人は誰だと思えますか？
- I: 日本の歴史上 重要な人物は何人かいるが、私は徳川家康が一番重要な人物だと思う。というのも彼は日本を統一し(本当は“UNIFY”というべきところを“ORGANIZE”とってしまう)、近代日本の礎を作ったからです。
- NS: 日本に来た外国人が知っておいたほうがいい日本の慣習は？
- I: 家に入るときは靴を脱ぐことです。西洋とは異なり、家やお寺などに入るときは靴を脱ぎます。(私の答えが短いのかあっという間に終わってしまった。GOがNSに「まだ時間はいっぱいあるからもっと質問するように」と促す)
- NS: ??? に忘れ物をしてしまいました。どうしたらいいですか？
- I: もし電車の駅にいれば INFORMATION CENTER に行ってください。もし他の場所にいれば警察へ行けば彼らが助けてくれます。
- NS: 日本は桜が有名と聞いたが、どこの桜がお勧めですか？
- I: 桜の見所は何箇所かあるが、京都が一番いいです。私が住んでいる静岡でも、桜のシーズンになるとテレビのコマーシャルでよく見ます。京都の桜がいいと思うのは、お寺と桜のコントラストがきれいだからです。
- NS: 東京ではどこがお勧めですか？
- I: (正直東京の桜の見所はよくわからないので困ったのですが・・・) 上野の桜がきれいと感じたことがあります。私は行ったことがありませんが、ハワイにいるアメリカ人の友人が訪れとても感動していました。
- NS: そうして彼らは東京へ来たのですか？
- I: 10～15年前に私はハワイにいてホームステイをしていました。ホストマザーは日系3世で自分のルーツを見たいとあって日本へきました。

- NS : 逆に僕はハワイへ行こうと思っていますが、どこがいいですか？
- I : どの島へ行きますか？
- NS : オアフ島とマウイ島。
- I : まずハワイへ行ったらおどろくと思います。というのも日本人が多いからです。まるで日本の1つの島のように。しかしハワイは気候もいいし、きれいな景色や海もあるいいところです。
- GO : 最後に日本語で答えてください。もし通訳ガイドになったら気をつけたいことはなんですか？
- I : ツアーに参加される方は日本がはじめての方も多く、私を見て「日本人はこうなんだ・・・」と思うことが多いと思います。気負いすぎることはないと思うのですが、私自身が日本人の代表になったつもりで1つ1つの立ち振る舞い等気をつけ、お客様に楽しんでいただき、「また日本に来たい」と思っていただけのようにしたいです。

<反省点、今後への課題、後輩へのアドバイス等>

やっぱり緊張しました。富士の集中コースを受けたとき、声の大きさとアイコンタクトは先生からほめていただいたのですが、試験当日もこの2つとジェスチャーは自然だったのではないかと・・・と思っています。あとアドバイスを受けたとおり **QUICK RESPONSE** には心がけました。やはり問題は「内容」だったと思います。どの質問に対しても、もっと内容を膨らませてなお明確な回答ができればよかったのではないかと思います。今回は想定していたより簡単な質問だったのですが、それでもこの程度しか答えられなかったのは大いに反省です。

時間がない中、やれることはすべてやって望んだ2次試験、今後2次を受ける方は、2次試験対策講座は受けておくことをお勧めします。私はこの講座で、自分の弱点や何を準備すべきかわかり大変役立ちました。